

 **WEED MAN** 水田除草機

日本の米づくりを、変える。

株間 の雑草も取れる

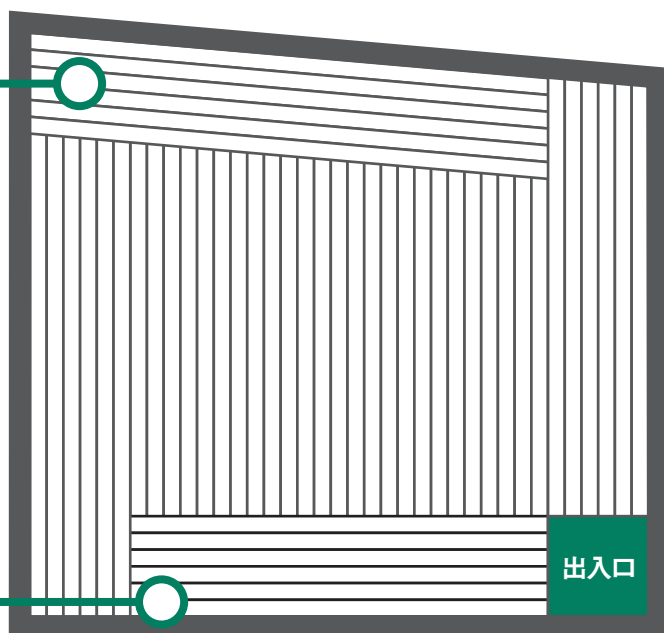
業界初 除草機構



作業の前に ほ場の「給排水マス/障害物」「あぜ草」を確認

POINT
01

ほ場へのあぜ草侵入状況の確認



POINT
02

給排水マス・障害物の有無確認

⚠ 注意

「アシカキ」などの草があぜから侵入している場合は作業前に取り除きます。
そのまま作業するとロータリーに巻き付き破損の原因になります。



あぜ草がほ場へ
侵入している様子



あぜ草やマルチが巻きつき
ロータリーが破損した事例

ほ場への進入の仕方

POINT
01

安全の為 **後進** で進入



初期設定の確認

POINT

01

レーキ回転

1

POINT

03

作業深さ

0(標準)

POINT
02

油圧感度
(深さ追従速度)

5(標準)



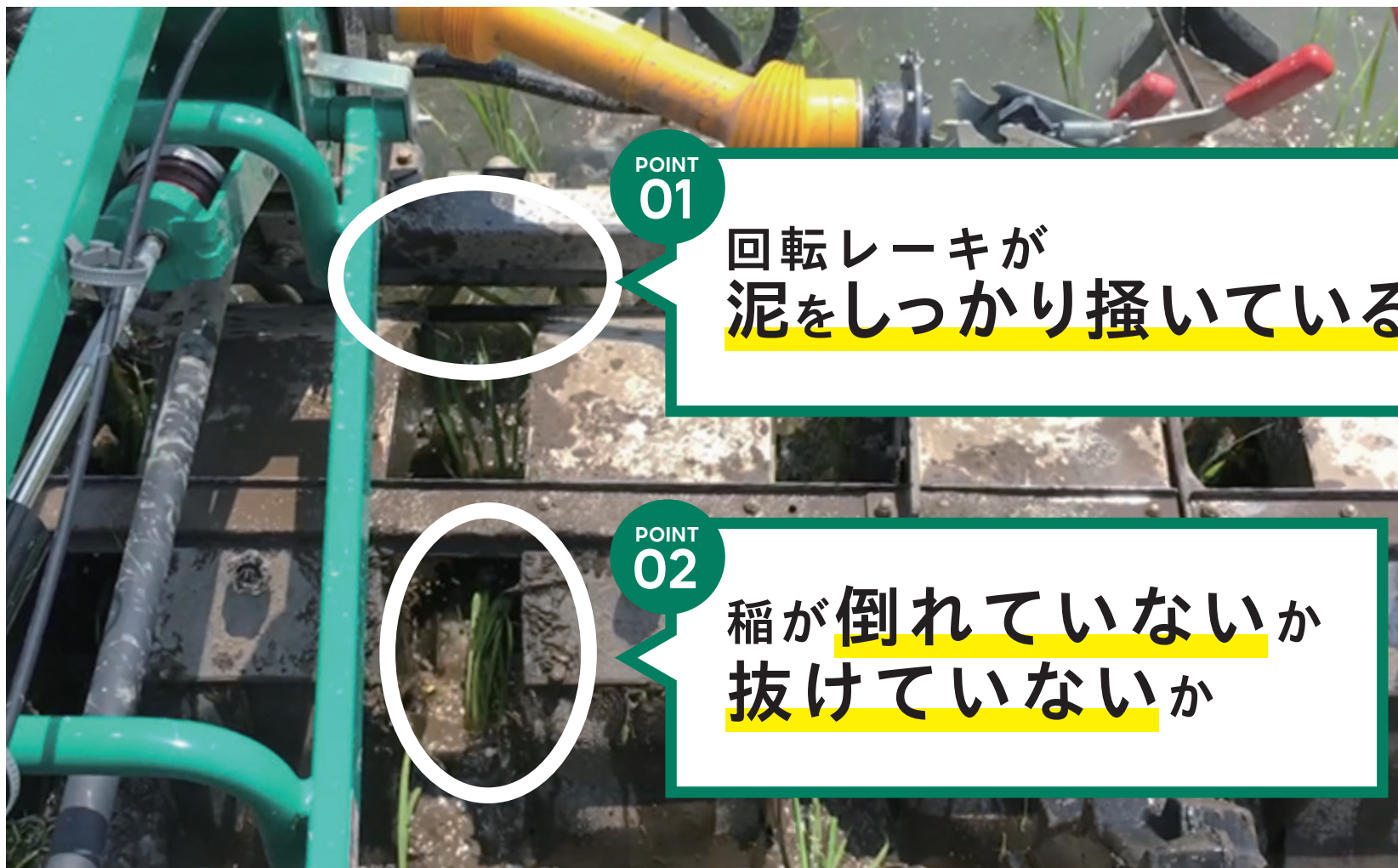
初期設定の確認



設定の確認



作業開始 株元の確認



作業深さ調整

POINT
01

回転レーキが
泥をしっかりと掻いて稲が立っている
深さに調整する
※ 稲が倒れる・抜ける場合は「浅く」する

回転レーキが泥をしっかりと掻いていることが重要です。

レーキ回転速度調整



レーキ回転速度調整

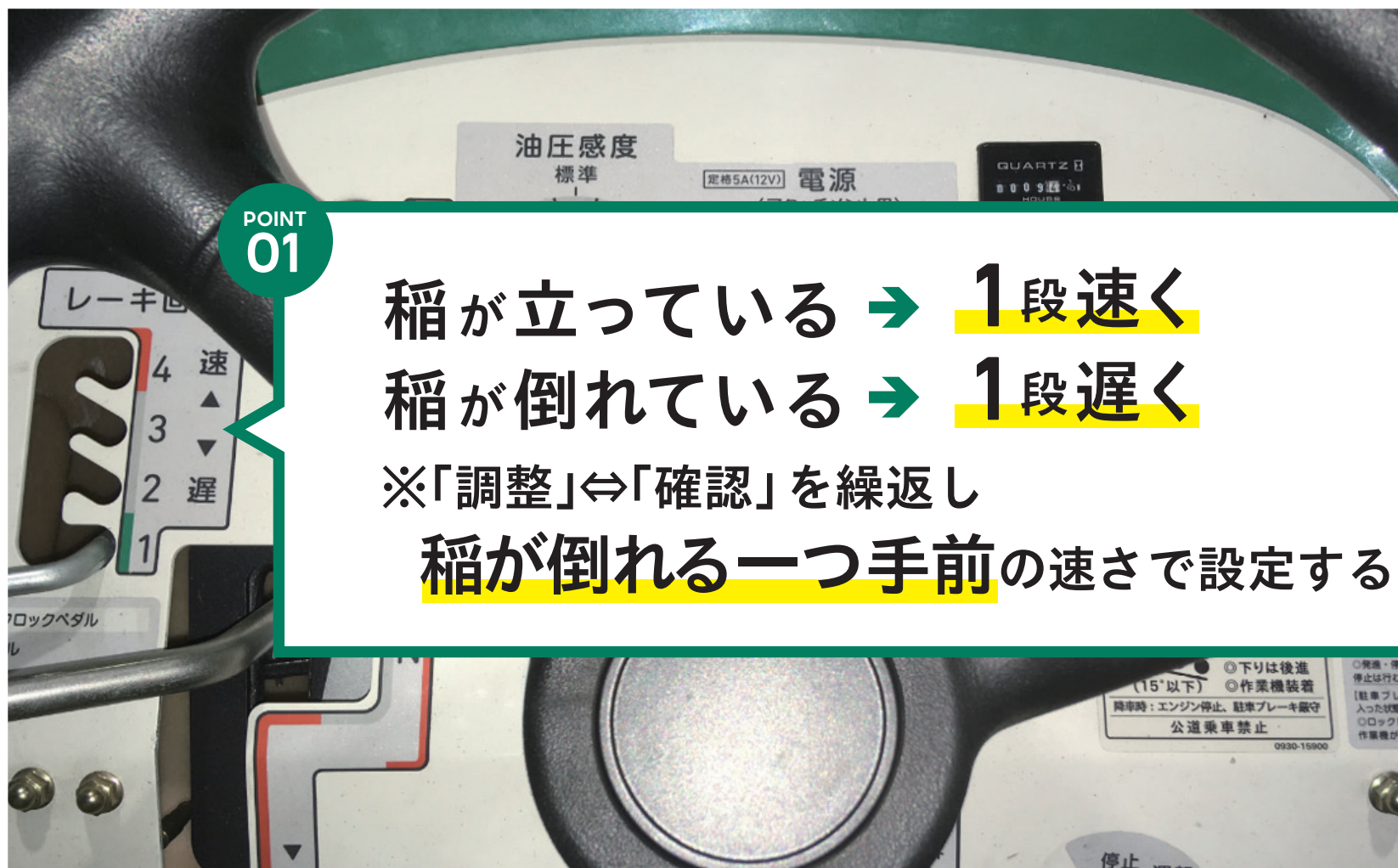
稲の確認



POINT
01

稲が倒れていないか
抜けていないか

レーキ回転速度調整



POINT
01

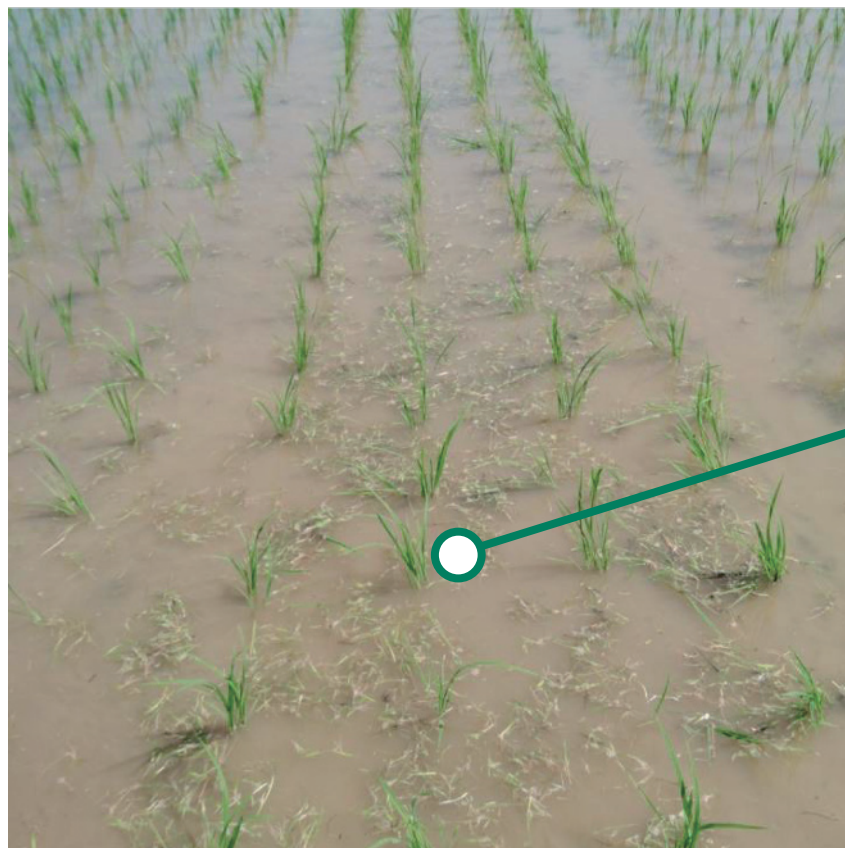
稲が立っている → 1段速く

稲が倒れている → 1段遅く

※「調整」⇔「確認」を繰り返す

稲が倒れる一つ手前の速さで設定する

調整後の確認



POINT
01

各調整後、
降車し直接確認する とより確実です。

POINT
02

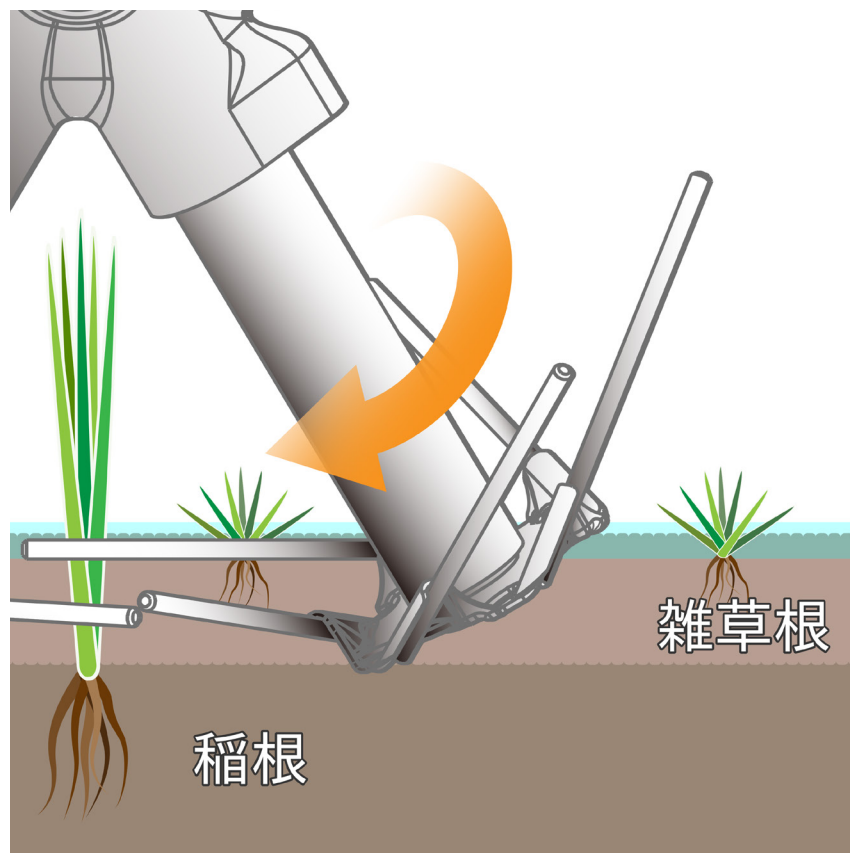
草が浮いていても、
ローター作業部のみ草が取れている場合があります。
株元もよく確認します。

POINT
03

一枚のほ場でも、場所により土の硬さが異なり条件が
変わる場合もありますので、
状況を見ながら確認する事をお勧めします。

⚠ 注意 降車時は必ず「エンジンを停止」し、「駐車ブレーキ」を掛けて下さい。

除草のポイント 作業深さ(回転レーキ深さ)について



POINT
01

この範囲が狙う深さです。
深さを合わせる事が重要です。

⚠ 注意 深すぎる場合、草が取れないばかりでなく稲の根を痛める場合があります。

除草のポイント 作業時の水位について

POINT
01

ごく浅い状態

(泥は水分を含んでいる状態)

- ・ 草が良く見え、調整が容易
- ・ 除草後 稲が水面に張り付きにくい
- ・ **泥は水分を含んでいることが重要**

POINT
02

水位が高い状態

草が良く見えない為、降車して株元を
直接確認し調整することが重要

※降車時は必ず「エンジンを停止」し、「駐車ブレーキ」を掛けて下さい。
思わぬ事故につながります。

POINT
03

乾いた状態

草が取れにくい

なるべく浅い状態での作業をお勧めします。

除草のポイント 水位がごく浅い状態の作業について

POINT
01

草が良く見え、調整が容易

POINT
02

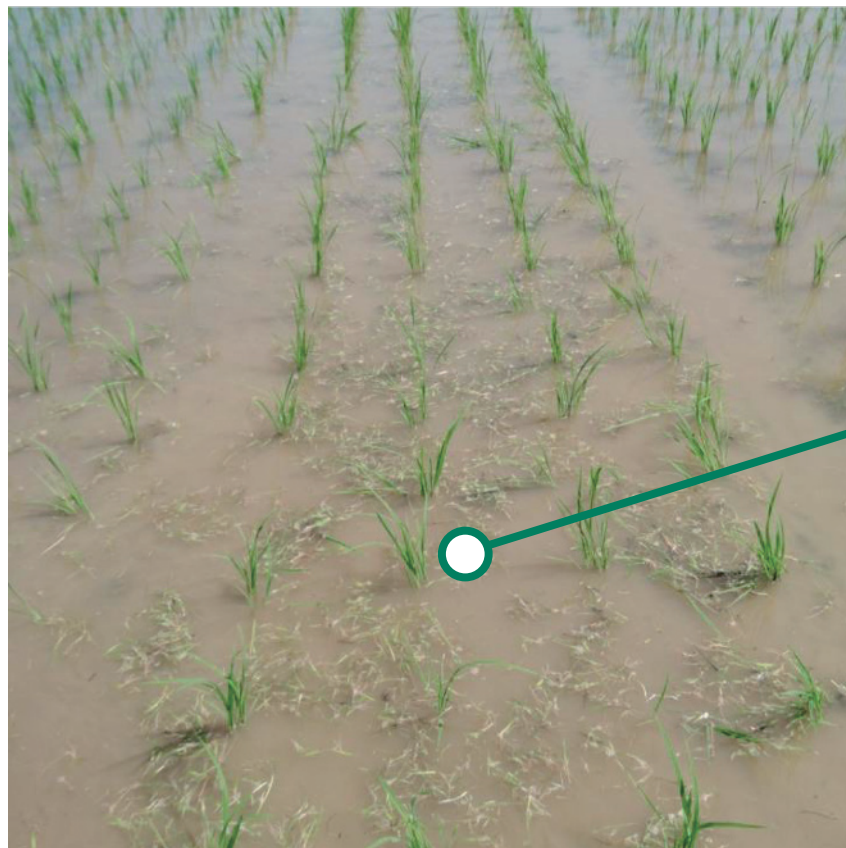
除草後 稲が水面に張り付きにくい

POINT
03

泥は水分を含んでいることが重要



除草のポイント 水位が高い状態の作業について



POINT
01

草が良く見えない為、降車して株元を直接確認し調整することが重要

POINT
02

草は浮いていても、条間（ローター作業部）のみ取れて、株元の草が取れていない場合があります。

⚠ 注意 降車時は必ず「エンジンを停止」し、「駐車ブレーキ」を掛けて下さい。

除草のポイント 土が乾いた状態の作業について

POINT
01

草が取れにくい

乾いている為、株元(回転レーキ部)の除草ができない



除草のポイント 理想的な作業跡



除草のポイント 理想的な作業跡

